



一畑電車の映画 「RAILWAYS」

2010年全国ロードショー



一畑電車デハニ50形

島根県 出雲地方の人々の足として活躍している一畑電車。出雲市出身の錦織良成監督が「白い船」(2001)「うん、何? UN-NAN」(2008)に続いて島根を舞台にメガホンを取る、一畑電車を題材にした映画「RAILWAYS (レイルウェイズ)」の撮影が進んでいる。「宍道湖畔を走るシチュエーション、車窓から見える出雲の田園風景とともに、一畑電車の日本最古級デハニ50形を主人公に映画を撮ってみたいと思った」(錦織監督)

都会からUターンして故郷の島根に帰り、幼い頃の夢だった一畑電車の運転士になった主人公を中心に、仕事や夢、家族の絆を描く。

仕事に追われ家族を顧みることのなかった主人公・筒井肇役に中井貴一、妻・由紀子役に高島礼子、娘・倅役に本仮屋ユイカほか。「ALWAYS三丁目の夕日」シリーズの阿部秀司がエグゼクティブプロデューサーを務める。来年2010年に公開の予定。(配給：松竹)



映画「RAILWAYS」の記者会見にて
(出雲市大社町・出雲大社、7月29日)

(左から) 錦織良成監督、本仮屋ユイカさん、中井貴一さん、高島礼子さん、阿部秀司エグゼクティブプロデューサー



映画「RAILWAYS」撮影風景

錦織良成監督(左)と主人公を演じる中井貴一さん(右)